



第54回全国青年大会（柔道・団体）

筑西市選抜チームが優勝

11月12日に講道館大道場（東京）で第54回全国青年大会の柔道競技が行われ、茨城県代表の筑西市が決勝で東京都代表の目黒区を破って優勝しました。これは地域で柔道に励んでいる35歳までの青年の大会で、団体戦は連続出場チームの過半数を初出場選手に制限しているのが大きな特徴。国体や国際大会などに出場した選手は参加できません。土屋誠監督は「昨年は3位でした。筑西市となった今年は、関城と下館の選手構成となり、練習も両道場で週4回（昨年は3回）、仕事の傍ら練習に励みました。初出場の選手もよく頑張ってくれました。合併により選手の幅が広がったことと、チームワークの勝利です」と選手と一緒に喜びを語ってくれました。



▲ 大古友和選手 北條一雄選手 中野智樹選手 鉄炮塚昌範選手
杉山和史選手 藤倉友勝選手 土屋誠監督 鉄炮塚善邦選手 北條浩亮選手

イル・ブリランテをブロードウェイに 市民劇団『明野ミュージカル』が公演



12月11日、明野公民館イル・ブリランテで、劇団『明野ミュージカル』（代表=長瀬伸太郎さん・柳やなぎ）の旗揚げ公演『ハウ・トゥ・サクシード〜努力しないで出世する方法』が行われました。同劇団は、旧明野町の助成を受けて平成12年から行われていた『町民ミュージカル』の参加者などにより、今年5月に発足。当日は、市内在住・在勤者などを中心とする出演者20人とスタッフ18人が作り上げた舞台が、大勢の観客を魅了しました。

視覚障害者への思いやりを育む 鳥羽小学校児童が盲導犬体験



11月22日、鳥羽小学校で、盲導犬体験学習を開催しました。これは、明野ライオンズクラブが企画し、明野地域の小学校で毎年実施しているもの。全校児童147人が財団法人栃木盲導犬センター（宇都宮市）の指導員から講義を受けた後、4年生以上の30人が、アイマスクをして盲導犬と歩く体験をしました。明野ライオンズクラブでは、平成12年に盲導犬育成のための募金箱を設置し、同センターに寄附を続けています。



中野 真理ちゃん
1月5日生(嘉家佐和)



小島 彩歌ちゃん
1月6日生(川澄)



瀬戸井 彩乃ちゃん
1月6日生(藤ヶ谷)



中澤 朋香ちゃん
1月6日生(岡芹)



松本 彩希ちゃん
1月7日生(羽方)



江田 蓮弥くん
1月11日生(五所宮)



黒沢 知良瑠ちゃん
1月11日生(掉ヶ島)



新妻 央翔くん
1月11日生(小川)



水柿 心良ちゃん
1月12日生(二木成)



大吉 勇翔くん
1月13日生(竹垣)



加河 寿規くん
1月13日生(樋口)



皆川 陽奈子ちゃん
1月13日生(蓮沼)



田崎 智花ちゃん
1月14日生(下川島)



市村 吏生くん
1月15日生(みどり町)



渡邊 愛雪ちゃん
1月15日生(布川)



中島 歌虹ちゃん
1月17日生(本城町)



木城 脩人くん
1月18日生(谷永島)



佐々木 優真くん
1月20日生(布川)



萩原 綾望ちゃん
1月20日生(幸町)



渡辺 千尋ちゃん
1月21日生(小埜)



北澤 奏太くん
1月22日生(外塚)



直井 遥都くん
1月25日生(下平塚)



會澤 孝仁くん
1月29日生(小栗)

平成17年3月生まれのお子さんの写真を募集しています。写真裏面に、お子さんの氏名・生年月日・性別、保護者の氏名・郵便番号・住所・電話番号を明記し、1月31日(火)までに市広報広聴課へ。応募多数の場合は抽選。



あま がい しゅうへい いちのべ
雨谷 修平さん (市野辺)



ひと

「平成13年、韓国のソウルで開催された技能五輪国際大会に『自動車工』種目の日本代表として出場した時、開発途上国の選手が持つ使い古した工具を見て、彼らのおかれた境遇と私たちとの距離を実感。途上国のために自分にできることはないかと考え、協力隊に応募しました」と語るのは、勤めていた自動車メーカーを退職し、独立行政法人国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊員として、11月にアフリカのセネガルに旅立った雨谷修平さん(26歳)。平成19年11月まで2年間の派遣予定で、現地では職業訓練センターに配属となり、自動車整備の実技指導やセンター運営に携わります。「習慣や言葉が違って、不安は全くありません。少しでも現地の人たちの力になりたいですね」。

青年海外協力隊員としてセネガルへ
「少しでも開発途上国の力になりたい」